

部局名	財務部	所属名	管財課	所属長名	松丸 操	電 話	483-1151 内線3330
-----	-----	-----	-----	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3038		事務事業名称	財産管理事業					短縮コード	経常	3038	臨時	3039
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	財産管理費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		地方自治法・八千代市財務規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
庁舎内の各種機器や施設，車両の管理を行う。 また，市有財産（普通財産）の管理並びに遊休施設の有効活用を推進する。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	07	計画の推進のために					
設管条例の廃止等に伴い、目的が終了した行政財産から普通財産になる市有財産が増えている。						大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営					
						中 項 目	03	第3章持続可能な行政経営の確立					
						小項目（施策）	03	(3)市有財産の適切な管理と有効活用の推進					
						細 項 目	01	①市有財産の適切な管理					
02	②市有財産の有効活用の推進												
実施計画の計画事業	7107	市庁舎耐震改修（補強）事業											
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	1. 市有財産							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 庁舎内の各種機器や施設，車両の管理を行った。 集中管理車両23台をリース方式に変更した。 未供用集会所用地の活用のリーディングケースとして，民間企業に対して有償貸付を実施し有効活用を図った。 計画事業に位置付けられた「市庁舎耐震改修（補強）事業」では庁舎新館及び旧館の耐震診断評定の取得と耐震化計画を策定するため業務委託を行った。							
	※平成25年度に計画していること： 庁舎内の各種機器や施設，車両の管理を行う。 法定外公共物の用途廃止に伴う売却等を随時実施する。							
意図 （何を狙っているのか）	市有財産の適切な管理に努めるとともに、遊休資産の有効活用を推進する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	市有財産（普通財産）の数	件	83	83	88	88	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	市有財産（普通財産）の有効活用について検討を行った数	件	2	1	3	3	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	市有財産の有効活用が図られた数	件	1	1	2	3	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3038	事務事業名称	財産管理事業				所属名	管財課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			経常的な業務の内容の見直し及び委託化については実施を行っている。財産の売却や運用については、インターネットオークションの活用など今後の有効性の向上を考慮した手法の検討・継続を実施して参りたい。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			耐震改修の実施により経費の増加が見込まれるが、改修による庁舎の価値向上や普通財産の売却・運用による有効性向上も同時に見込む余地がある。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
遊休資産の有効活用について、地元のための施設としての活用要望がある。また、議会の一般質問においても、地元のための施設としての有効活用を図れるようにとの要望がある。									

所属長コメント	未利用財産等について、八千代市公共施設再配置等推進委員会での検討や他市町村の事例の研究等に基づき、適正な活用やインターネットオークション等の手法等の導入を図ることにより、収入の確保や予算の効率化を含んだ行政コストの適正化を推し進めていく。								
	評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			未利用財産等については、八千代市公共施設再配置等推進委員会等で売却を含めた検討をし、売却の方針となった案件についてはインターネットオークション等の手法等についても検討し、収入確保に努め行政コストの適正化を図ること。				
☒ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									